

# 説明的な文章における確かな読みの力を育てる第2学年国語科学習

～知識構成型ジグソー法の学習材開発を通して～

飯塚市立片島小学校 教諭 渡邊貴治

主題・副主題の意味

## 説明的な文章における 確かな読みの力

順序を考えながら内容の大体を捉えたことをもとに、文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、分かったことや考えたことを表現する力

## 学習材開発を通して

説明的な文章における学習で、指導する読みの視点を明確にしたエキスパート資料を製作・活用すること

## 知識構成型ジグソー法

|               |  |
|---------------|--|
| 丸読 (学習前の考え)   | 課題について自分の考えをもつ。                          |
| エキスパート活動      | エキスパート班での対話を通して課題について考える。                |
| ジグソー活動        | エキスパート班で考えたことを持ち寄り、ジグソー班で課題に対する答えを作り上げる。 |
| クロストーク        | ジグソー活動で作った答えを学級全体で交流する。                  |
| ポスト読 (学習後の考え) | 課題について、最後にもう一度自分で答えを出す。                  |

### 研究の目標

第2学年国語科学習において、説明的な文章における確かな読みの力を育てるために、読みの視点を明確にした知識構成型ジグソー法の学習材開発の在り方を明らかにする。

### 説明的な文章における 確かな読みの力をつけた子ども



### 仮説検証のための手立て

- 【手立て1】 児童が考えたいと思う課題の設定
- 【手立て2】 読みの視点を明確にしたエキスパート資料の開発
- 【手立て3】 児童が学習の成果を感じ取ることができる課題シートの工夫

研究の実際

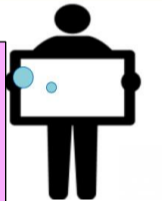
#### 検証授業 【手立て1】 課題の設定

課題 だいちゃん、中川さんがどんな工夫をしていると考えていますか。



学習内容

【成果】 「自分たちと同じ考えをした子がいる」という課題意識の高まり



どうぶつのはなつをまわろうかだい  
だいちゃん、中川さんがどんな工夫をしていると考えていますか。

#### 検証授業2 【手立て1】 課題の設定

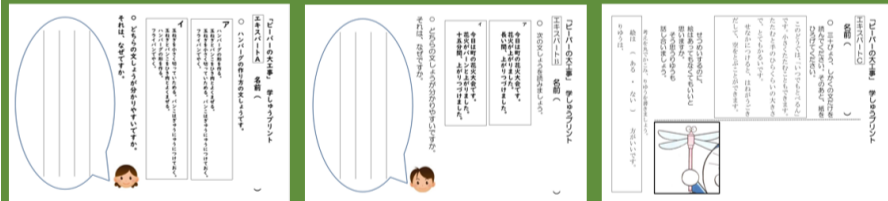
課題 だいちゃんのために、レンコンのあなのやくわりをまとめよう。



単元を通して学んできた読みの視点を振り返る

あなのやくわりをまとめよう  
だいちゃんのために、レンコンの

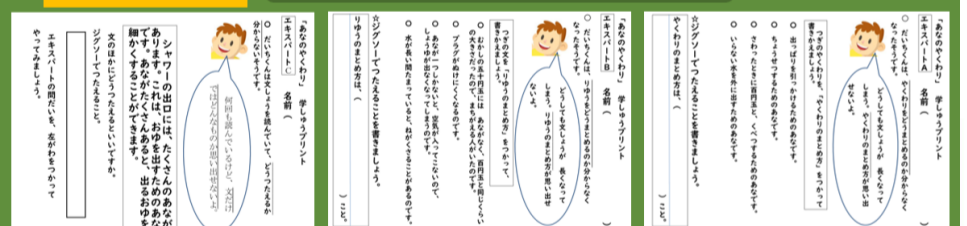
#### 検証授業 【手立て2】 エキスパート資料の工夫



【課題】 課題提示の工夫 資料の内容の精選

読みの視点に気づかせる

#### 検証授業2 【手立て2】 エキスパート資料の工夫



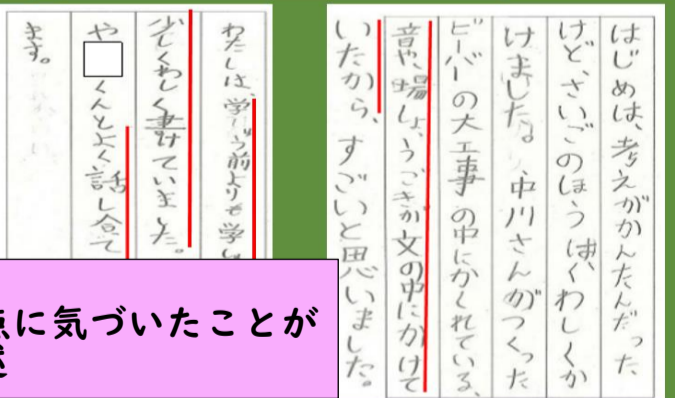
文章に対して、絵や写真があると分かりやすい

理由は、文末を「から」で短くまとめる

役割は、文末を「ためのあな」で短くまとめる

#### 検証授業 【手立て3】 課題シートの工夫

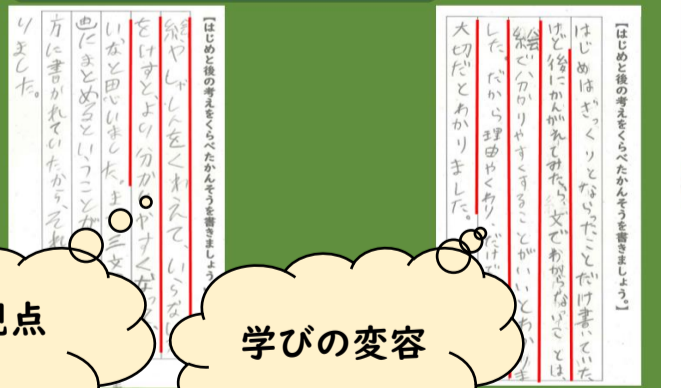
単元後



【成果】 読みの視点に気づいたことが分かる記述

#### 検証授業2 【手立て3】 課題シートの工夫

単元後



読みの視点の気づき

学びの変容

成果と課題

#### 成果

- 第3者が何を考えているのかと課題設定したことで、児童に課題を解く必然性を与えることができた。
- 児童一人ひとりに課題シートを記述させたことで、児童に学びの高まりを感じ取らせることができた。
- 対話記録を分析することで、児童の思考の変容のきっかけを見つけることができた。

#### 課題

- エキスパート資料については、読みの視点に気づかせるためにも、情報量を少なくするなど、資料の精選が必要である。
- ジグソー活動で話し合う視点をはっきりさせる必要がある。あわせて、発言の少ない児童や文章表現が苦手の児童もいるので、自己表現の方法について日常から指導していく。